



日本建築学会 大学・地域デザイン小委員会 情報交流シンポジウム（第20回）

# 大学立地は都市を変えたか

このシンポジウムは、キャンパス計画関係者、教職員、行政職員、学生、地域住民、企業各社が情報交流をおこなうことを目的としています。1998年に九州大学で第1回を開催し、翌年の本会PD「大学立地は都市を変えるか」を皮切りに、これまで、都市と大学の連携、デザインに関する調査研究と実践に関する情報交換の場を継続して提供してきました。第20回では、都市における大学の立地と地域連携、キャンパス整備、跡地計画等について話題を提供し、都市の重要な機能である大学の立地がもたらしたキャンパスそのものの変化と都市の変化を読み解きつつ、効果や課題、そしてこれからの展望について議論します。

日時：2016年8月23日(火) 12:30 キャンパスツアー 14:30 シンポジウム 18:00 意見交換会

会場：九州大学伊都キャンパス椎木講堂（819-0395 福岡市西区元岡744）

主催：日本建築学会 都市計画委員会 大学地域デザイン小委員会

後援：（予定）文教施設協会、日本ファシリティマネジメント協会、大学行政管理学会、九州大学学術研究都市推進機構、アーバンデザイン会議九大、福岡県、福岡市、糸島市、九州大学、日本都市計画学会九州支部、日本都市計画家協会福岡支部、アジア景観デザイン学会

対象：全国のキャンパス計画関係者、教職員、行政職員、学生、地域住民、企業各社

12:30 キャンパスツアー 会場：九州大学伊都キャンパス椎木講堂  
鶴崎直樹（九州大学キャンパス計画室准教授・大学地域デザイン小委員会幹事）  
椎木講堂～I2CNER～センター3号館～ユニバーサル・ゲートブリッジ～センター2号館～ウエスト1号館  
～亭亭舎～センター地区キャンパスモール～国際交流会館（キャンパス計画室、施設部）

14:00 受付開始 参加費：①会員 1,000円②会員外 1,500円③学生 500円

14:30 シンポジウム 会場：九州大学伊都キャンパス椎木講堂

開会挨拶	大学地域デザイン小委員会
ご挨拶	猿渡稔（公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構事務局長）
主旨説明	上野 武（千葉大学教授・大学地域デザイン小委員会主査）
文部科学省の施策展開	山崎雅男（文部科学省技術参事官）
都市圏と九州大学のフレームワーク	坂井 猛（九州大学キャンパス計画室教授/副室長）
大学移転と箱崎跡地の計画	上滝今佐美（福岡市住宅都市局跡地活用推進部長）
糸島市と九州大学の連携と計画	馬場 貢（糸島市企画部長）
大学立地と都市の展望	小松 尚（名古屋大学准教授）
休憩	
質疑応答・意見交換	コーディネータ 坂井 猛（前出）
まとめ	小篠隆生（北海道大学サステイナブルキャンパス推進本部准教授）

17:30 閉会

シンポジウム司会 吉岡聡司（大阪大学キャンパスデザイン室准教授）

記録 小貫勅子（東北大学）・池内祥見（大阪大学）

18:00 意見交換会 会場：九州大学伊都キャンパス椎木講堂 2階イトリー・イト 参加費：4,000円

申込み・問合せ先：坂井猛（九州大学）E-mail: [sakai@kyudai.jp](mailto:sakai@kyudai.jp) 締切 8月19日(金)

1. キャンパスツアー 参加・不参加 2. シンポジウム 参加・不参加 3. 意見交換会 参加・不参加

氏名

所属

電話

Email